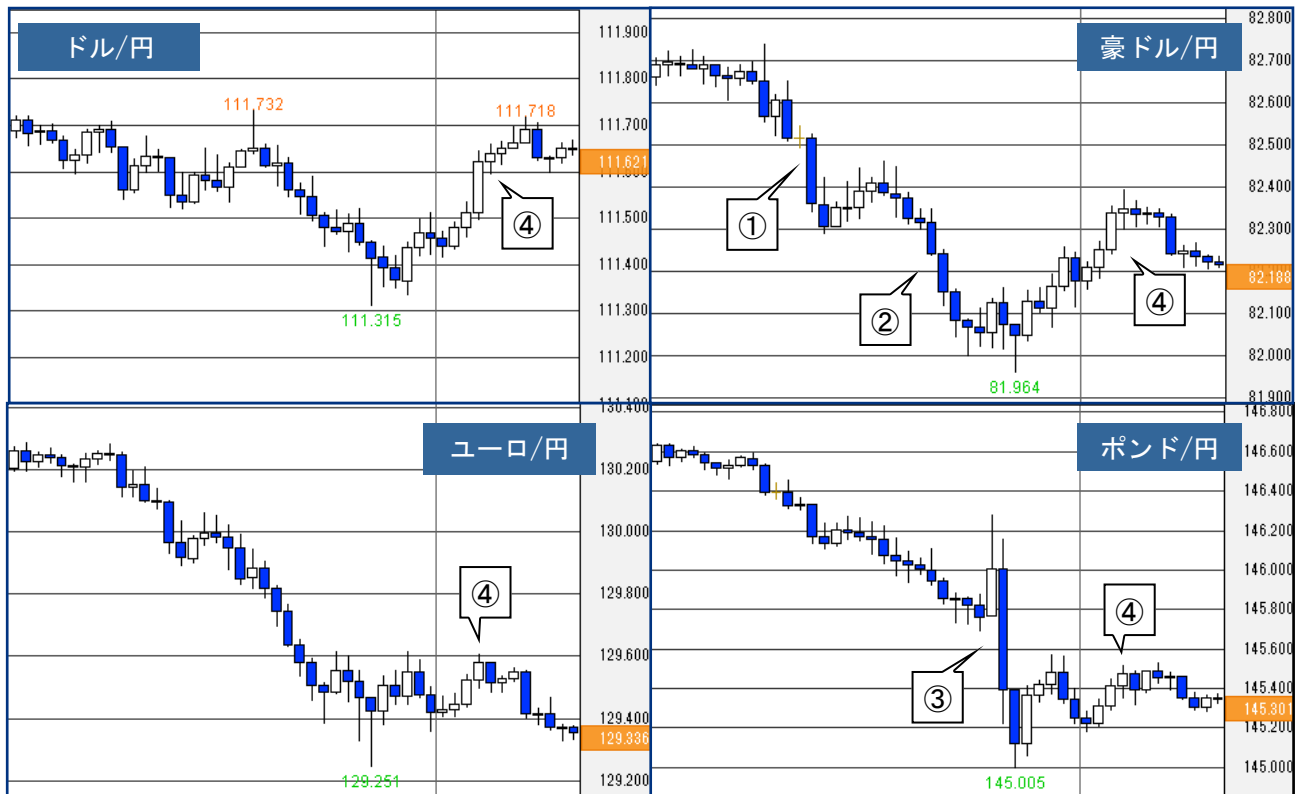


8月3日(金曜日)  
ドル/円・豪ドル/円  
ユーロ/円・ポンド/円

## 米雇用統計、ドル強の裏付けとなるか

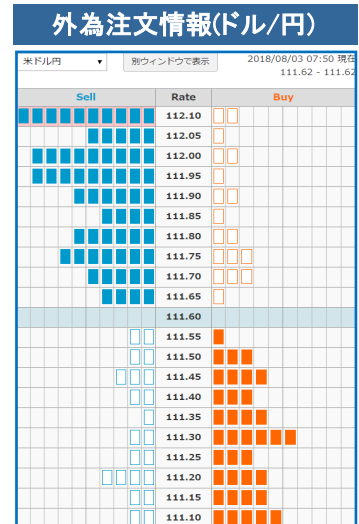
### 2日(木)の為替相場



期間：2日(木)午前6時10分～3日(金)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 前日終盤に「米政権は200億ドル相当の対中輸入への関税を10%から25%に引上げる案を検討」と報じられた事を受けて、上海市場をはじめ中国株が大きく下落すると、豪ドルにも売り圧力がかかった。
- ② 中国商務省が「米国の関税引き上げの脅しに対し、報復の用意は完全に整っている」と表明した事などから米中貿易戦争激化への懸念が高まり、欧州株が下落。オフショア人民元が2017年6月以来の安値に接近する中、豪ドル売りが加速した。
- ③ 英中銀(BOE)は予想どおりに政策金利を0.50%から0.75%に上げた。同時に公表した議事録では9人の金融政策委員会(MPC)メンバー全員が賛成した全会一致の利上げであったことが明らかになった。また、四半期インフレレポートでは、2018年と19年のインフレ見通しや成長見通しを小幅に上方修正した。これを受けてポンドは一時買われたが、カーニーBOE総裁が会見で英国の欧州連合(EU)離脱に関連するリスクへの懸念を表明し、金融政策は「歩くべきであり、走るべきではない」との認識を示すと再びポンド売りが強まった。
- ④ 米中貿易戦争激化への懸念から200ドル超下落して始まったNYダウ平均が持ち直すと、円が売り戻されドル/円やクロス円も下げ幅を縮小した。なお、アップルがこの日も米国株を牽引。同社の時価総額は米国企業として初めて1兆ドルを突破した。

2日(木)の株・債券・商品市場				
日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22512.53 ▼234.17	6240.862 ▼34.855	2768.024 ▼56.510	7575.93 ▼76.98	12546.33 ▼190.72
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
25326.16 ▼7.66	0.1260% ▼0.0050	2.729% △0.038	1.377% ▼0.003	0.460% ▼0.018
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.6634% ▼0.0141	2.9859% ▼0.0205	68.96 △1.30	1220.10 ▼7.50	



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	111.000-112.400	128.500-130.100	81.500-82.700	144.500-146.200

【ドル/円】

昨日のドル/円は111円台でもみ合った。米中貿易戦争をめぐる懸念から円買いが強まる場面もあったが、111.30円台で下げ渋ると111.70円台に戻すなど、ドル買いニーズも根強かった。貿易戦争はドル高要因との見方が市場に定着しつつあるようだ。なお、本日は米7月雇用統計が最大の注目イベントだ。市場予想は非農業部門雇用者数が19.3万人増、失業率は3.9%、平均時給は前月比+0.3%、前年比+2.7%となっている。米雇用統計が「ドル強」の評価を決定付ける内容となるか注目したい。焦点は賃金の伸びが加速するかどうかであろう。

執筆者: 神田

本日の注目イベント ※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
8/3(金)	10:10	○	(日) 日銀国債買入れオペ(5-10年、10-25年、25年超)	-	-
	10:30	◎	(豪) 6月小売売上高(前月比)	+0.4%	+0.3%
	10:45		(中国) 7月財新サービス業PMI	53.9	53.5
	17:30		(英) 7月サービス業PMI	55.1	54.7
	18:00		(ユーロ圏) 6月小売売上高(前月比)	±0.0%	+0.4%
	21:30	○	(米) 6月貿易収支	-431億ドル	-465億ドル
	21:30	◎	(米) 7月非農業部門雇用者数変化(前月比)	+21.3万人	+19.3万人
	21:30	◎	(米) 7月失業率	4.0%	3.9%
	21:30	◎	(米) 7月平均時給(前月比)	+0.2%	+0.3%
	21:30	◎	(米) 7月平均時給(前年比)	+2.7%	+2.7%
	23:00	◎	(米) 7月ISM非製造業景況指数	59.1	58.6

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。  
Copyright©2018Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com